凡　事　徹　底

当たり前のことを当たり前に

蕨市立第二中学校
学校だより
令和２年度
第7号（１１月号）

スポーツフェスティバル、二市大会、駅伝　みんな頑張りました！

校長　小山　晃弘

□２学期も折り返し地点を過ぎました

昼夜の寒暖の差もだんだんと大きくなり、少しずつ秋の深まりを感じる頃となりました。保護者の皆様におかれましては、日頃より、本校教育にご理解とご支援をいただきありがとうございます。

学年便りでもお知らせしたところですが、１０月にはスポーツフェスティバルを学年単位で行いました。２時間で４種目（全員リレー、大縄跳び、選抜リレー、選抜綱引き）といった小規模の取組でしたが、どの学年も熱戦が繰り広げられていました。クラスの仲間の頑張りや結果発表に一喜一憂している姿を見ていると、生徒たちにとって充実した時間であったのではないかと感じました。

新しい生活様式に基づいた国のガイドラインに従いつつ、その時々の情勢を判断しながら、こうした「生徒たちが共に活動する時間」を創り出していきたいと思います。

□新人戦二市大会が行われました

９月末から１０月初旬にかけて二市新人大会が行われ、各部活動共に２年生を中心とした新体制で臨みました。無観客、応援も拍手のみといった制限がありましたが、心をひとつにして戦っていたようです。練習の成果を発揮して勝ち進んでいく姿や、仲間との協力・団結でピンチを乗り切る姿、試合を重ねながらさらに上達し強くなっていく姿など、多くの感動をもらいました。二中生の皆さん、立派でした。よく頑張りました。

ソフトボール部は１０月中に県大会を迎え、準決勝まで勝ち進みましたが、惜しくも１点差で敗れ、３位になりました。県大会での堂々としたプレー、最後まで諦めずに戦った姿はとても立派でした。

卓球部・ソフトテニス部・柔道部は、これから県大会を迎えますが、出場する選手の皆さんの健闘を、心から祈っています。

【スポーツ選手のひとこと】

・まずは目の前のボールだけに集中する。一瞬一瞬、自分にやれることをやろうと考えて。

テニス　錦織　圭　選手

・勝負を決めるのは準備。なかでも気持ちの準備以上のものはないと思う。

サッカー　本田圭佑　選手

・人に負けてもいい。しかし、やるべきことをやらない自分の弱さにだけは絶対負けたくない。芯の強い心をつくっていきたい。

ソフトボール　上野由岐子　選手

□二市駅伝大会が行われました

１０月１９日、道満グリーンパークで二市駅伝大会が行われました。肌寒い曇り空の下、男女それぞれＡチームが出場しました。朝練習や放課後練習の成果を存分に発揮して、第二中の襷をみんなで繋ぎました。

【二中Ｂａｓｉｃ　＋　アルファ】

「密閉・密集・密接」の三密を避け、「大声を出さない（会話は適度なボリュームで）」を心掛けながら、学校生活を送ろう。

《学校教育目標》
自ら学び、深く考える生徒　（知）
心豊かで、思いやりのある生徒　（徳）
たくましく、健やかな生徒　（体）

蕨市立第二中学校
電話：048-443-2670 FAX：048-443-2671
URL：http://www.warabi.ne.jp/~warabi-2/
e-mail：warabi-2@warabi.ne.jp